



毎月五、三、二日発行
定額(一)部十錢
(二)部二十錢
(三)部三十錢
(四)部四十錢
(五)部五十錢
(六)部六十錢
(七)部七十錢
(八)部八十錢
(九)部九十錢
(十)部百錢
發行所 平野町 吉田直吉
印刷所 吉田直吉
昭和活版所

町田町平
院醫村松
番七〇一話電

評判 實業と人物(二)

釜屋殿堂の合理的處世こそ世人が敬服する

輕薄貧弱なる偽善家あるものがある。尙同商店の柱思へば莫大なる物質を寄附したる令弟諸橋元三郎氏はして居りながら兎角世間より牢固たる家憲の下に店頭第り批評がら現代社會の富一線に活躍してゐる。氏は豪に對する世人である。圓滿なる常識に富み民獨特茲に釜屋殿堂の確固不拔の的天才的外交手腕とあの巨信念と正義こそ其の選を異體を以てすれば氏に接するに於て平町釜屋大商店の御の者猛獸も恐るゝ反面庶民大諸橋久太郎氏は現石城郡階級に理解あり總てに對す農會長とし幾多社會公共事の認識は財閥大釜屋商店に業に盡瘁し、殊に少壯實業對する世人をして敬服措く家として地方財界の重要任務はざらしめてゐると共に務に不斷の努力こそは國家氏に對する明日を一般より社會に貢獻する事甚大なる望望されてゐる

新鮮なる魚具類で好評の丸市屋

(病は口より入る)
水産福島警城七濱を控へて丸市屋魚問屋に注文殺倒し魚類の集散地大平町も平名である、+人志賀直榮氏は魚類の一種として遠近に名聲常に同業者の先驅として店を博して居る新鮮なる魚具類の掃除用器具洗滌水に類と云へば料理に土産物に至るまで清潔保持に注意し

石城藥業界の雄 關内榮助氏 逐年繁榮の道を行く

藥局と云へば平町四丁目中、其のサービスマンこそ一般に堂々たる店舖を有し主より大好評を博してゐる。人關内榮助氏は數名の店員氏は業界の新進リーダー者を指導店頭第一線に大衆術して明日の大成を一般より生に顧客本位に活動して居待望されてゐる

前途益々隆々たる 湯本無盡會社

庶民金融機關たる無盡會社精勵振は中小金融難の喧嘩は歴史と信用に於て斯界にしき昨今國家の中堅たる中斷然輝きを放つてゐる、過小商工業者初め一般階級者般來福島縣無盡協會總會に對する貢獻は絶大なるも於て勤続社員二名を出してのがあると共に同社の信用ある、社長鈴木氏及取締役と社運向上は前途益々洋々比佐氏の飽まで堅實主義とたる一途にある

明朗快活で知らる 山野邊東次郎氏 藥劑師界のリーダー者

平町五丁目角山野邊藥局と主義よりも醫療を進めんと云へば明朗快活なる藥屋云ふ飽く迄潔白なる氏は正人と一般顧客より斷然人氣義人道の人である、氏は常に博して居る、藥を賣る前に巨體を店頭に在り通行人に重態と聞知れば藥を賣るの指導を乞ふ者あらばなに

評判の好い魚問屋 穴戸屋の隆盛

を於いても懇切丁寧にしし交番のお巡さんの如く一般てくると云ふ場所的にも社會人より敬稱されてゐる
魚問屋穴戸屋と云へば全國ある、平町四丁目中央になに取引を持つ新鮮なる海産物となく重みのある店舖は物では依然として平町老舖主人山崎一郎氏の經營こそたる權威は一般取引先と顧客まで賢實味と精勵こそ評客より信用絶大なるもので判がよい

十錢屋渡邊陶器店 斷然好評を博せる

顧客本位スピート時代平町より好評を博してゐる、主一丁目に店舖を構へ陶器類人渡邊氏の商略こそは時代を山に陳列良品廉價入り取に相應しいと日増繁昌して見取十錢均一で一般顧客居る
隱れたる活動家

平水産加工會社支配人 金成泉一郎氏

平水産加工工場支配人金成氏類を利用し魚類を材料としは數名の男女工を指導し水加工品を平町の名産として産加工に日夜改良に研究を東京、信州方面遠くは海外爲してゐる、今や平市制方面へも販路擴張せんと苦行に當り資源開業産業の發心奮闘こそは當業者の先驅達に名實共に大平市建設途として一般から賞讃されて上に於て氏は磐城七濱の魚ある

石城刀圭界の新機軸 北川芳夫博士

中町新川町諸橋鐵彌氏の經も外科を主眼とせるもので營せる諸橋外科醫院跡に新ある、在來の各科は勿論醫しき制度の下に東北帝大杉院としての設備は完全には本外科の北川芳夫博士が北ごころ常に平町を中心になり外科と改め今度捲土重來石城郡下に活動する事になり院長の重責に在り外科をから非常に期待されて平町以つて最もの特意とせるに於けるいかさま醫師の一もので學位獲得の主要論文大感威である

平町會議員 吉田寅之輔
久ノ濱町長 新妻定藏
内郷消防組頭 佐藤三平
吉伴製作所 吉田伴吉
平町一丁目 關彰商店

常陸セメント海岸線特約店
大日本煉炭三郡代理店
住吉屋セメント店
平町出町 電六六一

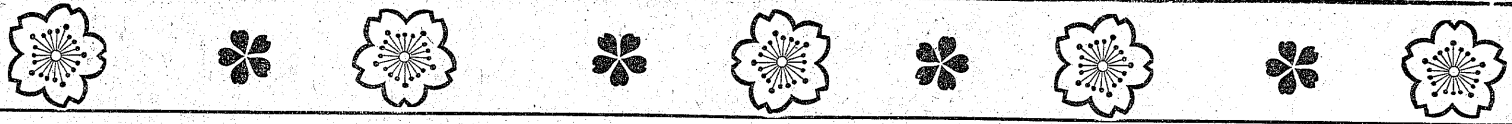
堀江工業株式會社
社長 鈴木唯治

平町會議員 吉村安治郎
婦人子供服製造販賣
生徒募集 小店員募集
ウシク子洋服店
平三丁目 電三八七

警城國平町一丁目
家傳快鼻湯 製造元
水野藥局
責任製劑者 藥劑師 水野清一
電六九九

柏屋旅館
額賀醫院
木村醫院
吉田醫院
中島醫院

萬年瓦工業株式會社
四倉町驛前 電三八番



櫻花紹介と

人生行路訓

花を以て其國民性の表象を求めるとき、櫻花は我日本を代表する櫻花
 今正に絢爛として吾等の眼前に艶
 姿を表はさんとしてゐる、此の無
 心の花を眺めて之を激賞し之を讚
 賞し、更に之に陶醉す、吾等は茲
 にその深意を究めん事を提唱す年
 に循環已まざる自然の花、自然は
 常に吾等に幾多世の妙諦を訓へて
 をる自然は繰り返す絢爛目を眩す
 る櫻花の無慘なる飛散を眺めて茫
 然之を惜しみたる吾等は再びその
 輝に接して何ものかを發見せざる
 を得ないのである。

人生も亦自然である、されど花の
 如く必ずしも時節到りて一定不變
 の自然美を現し得ざるも遺憾とす
 る、然れども落花の慘を嘆かした
 た櫻の梢には幾多障害と戦へ而し
 て遂に之に打ち勝再び艶姿を展開
 せんとしてゐる之れ自然花が吾等
 に訓ゆる天則であり妙諦であらね
 ばならぬ。



平町案内

- 萬屋果實店 四丁目 電話二七三番
- 大平屋藥店 一丁目 電話六四二番
- マスヤ雜貨店 長橋町 電話一七四番
- 小野榮商店 四丁目 電話五一五番
- 上原家政婦會 紺屋町 電話二二二
- 大一屋商店 二丁目 電話一三三
- 下宿双葉館 大町一番地
- 佐藤榮吉商店 六丁目 電話四八三
- 佐々木看板店 平町南町
- なかや洋服店 三丁目 電話二〇三
- 江島屋洋服店 二丁目 電話八九
- 旅館 松崎屋 平驛前 電話二四九
- 旅館 甲陽館 平驛前 電話一四八
- 皇恩會 小松洋服店 才樋小路
- 片濱自動車部 四丁目 電話二一七
- 平看護婦會 南町 電話三〇七
- 渡邊吳服店 土橋 電話三一八
- 北川吳服店 研町 電話三九四
- 谷屋吳服店 新川町 電話四三七
- 割烹末廣川 田町 電話四二二
- 割烹石川 田町 電話四三三

- 刀劍研磨 伊藤正吉 平驛通り
- 白鞘調製 小川屋 才樋小路
- 青物問屋 不二タクシー 白銀町 電話二五五
- 大角園茶卸小賣 平町才樋小路
- 小松屋旅館 南町 電話六一九
- 住吉屋本店 紺屋町 電話一五九
- 住吉屋支店 驛前 電話一四九
- 深谷肉店 驛前通り 電話五二四
- 三二三屋肉店 平田町 電話三三三
- 藤市蒲鉾店 二丁目 電話二〇五
- 雜貨商 武子屋 鎌田町 電話六一八
- 小野屋藥局 四丁目 電話一四四
- 芳本館 平町大町
- 田口商店 一丁目 電話五二一
- 和久屋漆器店 一丁目 電話四〇五
- 吉田屋吳服店 銀治町 電話二二一
- 旅館 大村屋 二丁目 電話一七五
- 丸ほん商店 三丁目 電話三五九
- 自轉車とリヤーカー 矢野商店 平町北目
- 堀藥局 二丁目 電話三二六
- 金成自動車部 鎌田町 電話二六七
- 魚清食堂 平警察署通り 電話六三三
- 尼子自動車商會 三丁目 電話六四〇

- 管原洋服店 警城高女通り 城山
- 金成醫院 鎌田町 電話三五八
- 高久醫院 田町 電話五一三
- 五十嵐醫院 新川町 電話三七〇
- 高柳醫院 平驛前 電話三三六
- 中野齒科醫院 田町 電話五〇九
- 明雲堂眼科醫院 平驛前 電話六六九
- 一德合資會社 平大町
- 大河内整形外科醫院 才樋小路
- 志賀齒科醫院 平五丁目
- 木村外科醫院 平新川町
- 産科井坂醫院 田町 電話五五九
- 佐藤齒科醫院 四丁目 電話五〇八
- 好間軌道株會社 山崎佐一郎
- 東部電力平營業所 電話七五
- 大井建築設計 事務所平出張所 所長 大井 勇
- 平庶民金庫
- 磐城無盡商會
- 土木請負業 只野 忠康
- 土木請負業 強口唯七郎
- 平製作所 西山 惠一